

十島村教育委員会だより 令和4年9月号

さわやかタイムカラ情報

南北160km

「心をつなぎ 気概に満ちた」十島の教育

十島村教育委員会
〒892-0822
鹿児島市泉町13番13号



写真提供：口之島小・中学校「タモトユリ」

「たくさんの行事のプロセス（過程）を大切に！
結果はついてきます！！」

十島村教育長 木戸 浩

各学校で運動会が実施されたところもあります。また、次の文化祭や島独特の行事も行われることと思います。その行事のためにどれだけ頑張ったかが、人それぞれの思い出となって輝き続けます。プロセスを大事にして次へ繋げていきたいものです。

「念ずれば 花ひらく」「二度とない人生だから」、そして「今」

坂村真民(さかむら しんみん/熊本県出身、平成18年に97歳で死去)の詩です。分かりやすい表現もあって、小学生から大人にまで広く愛され「癒しの詩人」とまで評されることもあります。「念ずれば花ひらく」という詩は、特に多くの人々の共感を呼び、その詩碑が全国さらには海外にまで建てられているそうです。奄美大島の笠利町あやまる岬にも詩碑があります。真民は、奄美を描いた画家、田中一村をこよなく愛したことで有名です。あやまる岬には、「田中一村の碑」に並んで真民の「念ずれば花ひらく」の詩碑が建立されています。

4年前の夏、訪ねてみました。

「念ずれば花ひらく」

念ずれば 花ひらく
苦しいとき 母がいつも口
にしていた
このことばをわたしもいつ
のころからか
となえるようになった
そうして そのたび わたしの花がふしぎと
ひとつひとつ ひらいていった



最後に一編

今

大切なのは かつてでもなく これからでもない
一呼吸 一呼吸の 今である

「二度とない人生だから」こそ、「今」この時を大切に、「念ずれば花ひらく」ほどの一人一人の確かな一歩と成果に期待しています。

「二度とない人生だから」。初秋になると思い出すが、この詩です。

二度とない人生だから

二度とない人生だから
一輪の花にも 無限の愛を そそいでゆこう
一羽の鳥の声にも 無心の耳を かたむけてゆこう

二度とない人生だから
一匹のおおろぎでも ふみころさないように
こころしてゆこう
どんなにか よろこぶことだろう

二度とない人生だから
一ぺんでも多く 便りをしよう (=手紙を書くこと)
返事は必ず 書くことにしよう

二度とない人生だから
まず一番身近な者たちに できるだけのことを
しよう
貧しいけれど こころ豊かに接してゆこう

二度とない人生だから
つゆくさのつゆにも
めぐりあいのふしぎを思い
足をとどめて みつめてゆこう

二度とない人生だから
のぼる日 ずむ日 まるい月 かけてゆく月
四季それぞれの 星々の光にふれて
わがこころを あらい きよめてゆこう

二度とない人生だから
戦争のない世の 実現に努力し
そういう詩を 一遍でも多く 作ってゆこう
わたしが死んだら あとをついでくれる
若い人たちのために
この大願を 書きつづけてゆこう

シリーズ・・・十島村で学ぶ

【小宝島で学ぶ】
小宝島中学校 1年 松本 尊

私が3か月の小宝島で泳ぐことができた。それは、私が小宝島に来てから初めてのことです。小宝島には、きれいな海と、おいしい食べ物があります。小宝島で泳ぐことができたのは、本当に嬉しいです。小宝島で泳ぐことができたのは、本当に嬉しいです。小宝島で泳ぐことができたのは、本当に嬉しいです。



【悪石島で学ぶ】
悪石島中学校 2年 古里 樹

ぼくは、山海留学でここ悪石島に引っ越してきた。悪石島の学校は、小・中学校が併設されており、弟と通うことになるので、兄弟での学校生活が上手いくのか心配だった。ケンカの絶えない兄弟なので、少し心配だったけれど、学校では適度な距離感で接することかできた。悪石島には、ボゼ祭、盆踊り、オオヒチゲなど島民が大切にしている行事がある。ボゼ祭や盆踊りには、観光客も多く、島も賑やかで活気あふれる。僕は、この行事を通して島民の気持ちが一つになるところが好きだ。学校では、2学期には運動会や学習発表会があり、どんなプログラムになるか楽しみにしている。ぼくは保健体育衛生部の副部長でもあるので、特に運動会はみんなと協力し合い、成功させたいと思っている。島の神行事と同じように、島民の方々とも力を合わせ、みんなで盛り上げていきたい。これからも、この島で過ごす時間を大切に、島のためにぼくができる全力を尽くしていきたい。



子供のうた
六月七日
南日本新聞掲載

ふるさと
海はキラキラ
自然もいっぱい
やさしい笑顔で
あふれている
おとずれた人も
みな笑顔になる
そんなすごいところ
そこは私の大好きな
ふるさと宝島

宝島小学校五年
竹内 楽花

【口之島小・中学校からのメッセージ】
教諭 湯元 千明

大学を卒業した春、臨時的任用職員として小宝島分校へ赴任しました。小さい頃から夢だった「保健室の先生になれる！」と期待いっぱいだった小宝島の生活は、思い通りにはいかず、未熟な自分を反省する日々でしたが、周りの人の温かさや優しさに助けられ、楽しい実りのある2年間を過ごすことができました。それから4年後、ご縁があって口之島小中学校に赴任しました。子どもたち一人一人にしっかり向き合える環境でまた働けることがとても嬉しく、「十島村へ少しでも恩返しできたら」という思いでスタートしました。そんな口之島生活も3年目。口之島では初めての体験をたくさんしました。研究授業や課外活動でのエイサー、金管バンドのトランペット、環境緑化係として種から花を育てることなどに挑戦しました。私生活でも、島民の方とタケノコ採りに行ったり、楽器を教えるもらってバンドを結成したりと充実した生活を送っています。新しいことに挑戦する楽しさや感動を教えてください。この環境や支えてくださる周りの方々に、感謝でいっぱいです。これからも口之島でたくさんのことに挑戦し、養護教諭としてはもちろん、一人の人間として、子どもたちと一緒に成長していきたいです。

『教職員仲間であるあなた』への 私からのメッセージ

村教育研究大会で先生方とお会いしたのは、初めてでしたが、いろいろと声をかけていただきました。うれしく思った反面、自分ももっと頑張っていこうと改めて思うことでした。これからも、よろしくお願ひいたします。また、お会いできる日を楽しみにしています。

ALTの紹介

9月に新しいALTが、口之島小・中学校、平島小・中学校、悪石島小・中学校、小宝島小・中学校、宝島小・中学校に着任いたしました。気軽に声をかけていただき、前任者同様、よろしくお願ひします。



- ① 口之島小・中学校 Dave Angeles (デイブ エンジェル) 先生
- ② 平島小・中学校 Jonathan Culkin (ジョンナソン カルキン) 先生
- ③ 悪石島小・中学校 George Brock (ジョージ ブロック) 先生
- ④ 小宝島小・中学校 Jamie Land (ジェイミー ランド) 先生
- ⑤ 宝島小・中学校 Kevin Vong (ケビン ヴォング) 先生